

[奨 励 賞] パイプ内面バリなし穴あけプレス加工技術



代表取締役
上野 榮蔵 氏

株式会社 ナディック

〒382-0074 長野県須坂市大字須坂1030-1

TEL. 026 (246) 0307

<http://www.info-g.co.jp/nadec/>



エンジンバルブ部品



自動穴あけプレス機



自動車部品パイプ



長穴抜きカス



小径パイプ側面のクロス穴あけ加工は表側からドリル、エンドミル、放電、レーザー加工などで行うが、どの加工方法であっても内面にバリや金属溶解による微少なカエリが発生する。

産業機械や自動車部品に使用されるバルブでは、振動や劣化によるバリの落下はオイルで運ばれ、コントロール部品に影響を及ぼすため、電解や人手によるバリ取りと検査を必要としていた。特に小径になればなるほどバリ取りが困難であり、部品のコストアップにも大きく影響していた。

本加工技術は専用の装置を開発し、従来の表側からではなく、内側からプレスパンチングするという逆転の発想により、パイプの中はバリの発生が皆無で、バリ取りの必要がなく、検査まで必要としない。現在では内径3.0mmまで内側からプレス加工ができるようになった。このため信頼性に加え、大幅なコストダウンも可能となった。